

但し休業百八十日ヲ越へタル場合

百令ノ二十五 甲 五批

百令ノ十五 乙 五批

八障害扶助科 全額甲一員現

二打切扶助科 令

七遺族扶助科 令

八華僑科 令

住所

何 某

當社八幡製鉄所職夫供給人ニ指定致候条左記條件  
了承ノ上職夫供給事業ニ従事可相成矣

年 月 日

日本製鉄株式会社

記

一保証金五千圓昭和九年二月一日迄ニ本社ニ納付スヘシ

一昭和九年三月百ヲ職夫ノ供給ヲ為スヘシ

一本社ノ供給人ノ事務ヲ監督シ之カ為本社負ヲ派シ業務及  
財産狀況ニ関シ諸帳簿ヲ検査シ又ハ質問ヲ為スヘシトアル  
此ノ場合ニ於テ供給人ハ之ヲ拒ムコトヲ得サルヲトス